



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 若築建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1888 URL <https://www.wakachiku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五百蔵 良平

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 平田 靖祐

TEL 03-3492-0273

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日

配当支払開始予定日

2020年6月5日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	107,830	8.2	5,039	9.4	4,746	6.9	2,963	7.5
2019年3月期	99,675	7.8	4,607	24.1	4,440	24.8	3,203	13.9

(注) 包括利益 2020年3月期 3,724百万円 (11.6%) 2019年3月期 3,337百万円 (8.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	231.03		10.2	5.7	4.7
2019年3月期	247.27		12.1	5.6	4.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 8百万円 2019年3月期 17百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	85,869	31,441	35.4	2,382.98
2019年3月期	81,632	28,730	34.1	2,146.18

(参考) 自己資本 2020年3月期 30,388百万円 2019年3月期 27,802百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,517	2,337	5,954	15,077
2019年3月期	338	78	110	14,384

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		55.00	55.00	712	22.2	2.7
2020年3月期		0.00		60.00	60.00	765	26.0	2.6
2021年3月期(予想)		0.00		55.00	55.00		27.0	

(注) 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当55円00銭 創業130周年記念配当 5円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	10.0	4,200	16.7	3,950	16.8	2,600	12.3	203.89

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	12,964,993 株	2019年3月期	12,964,993 株
期末自己株式数	2020年3月期	212,896 株	2019年3月期	10,446 株
期中平均株式数	2020年3月期	12,826,825 株	2019年3月期	12,954,607 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	104,783	8.8	4,450	7.1	4,212	3.9	2,798	8.3
2019年3月期	96,284	7.4	4,157	25.5	4,052	25.8	3,053	13.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	218.20	
2019年3月期	235.68	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	81,904	29,816	36.4	2,338.13
2019年3月期	77,967	28,147	36.1	2,172.77

(参考) 自己資本 2020年3月期 29,816百万円 2019年3月期 28,147百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,000	10.3	3,700	12.2	2,500	10.7	196.05

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、上期においては企業収益が高い水準で推移し、雇用・所得の改善が続くなど、景気は緩やかな回復が続きました。しかし、下期は輸出・生産に弱さが一段と増し、海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響、消費税引き上げ後の消費者マインドの動向など、不透明な要素が増してきました。加えて今年1月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大は、内外経済に与える影響がきわめて大きく、先行きを見通せない状況にあります。

建設業界におきましては、公共投資、民間の設備投資ともに底堅く、事業環境は堅調に推移しました。

このような状況の下で、当社グループは、業績の向上に努めてまいりました。売上高につきましては、1,078億円と前年と比べ8.2%の増加となりました。損益につきましては、営業利益50億円(前年同期比9.4%増加)、経常利益47億円(前年同期比6.9%増加)、親会社株主に帰属する当期純利益29億円(前年同期比7.5%減少)となりました。

事業の種類別セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。(事業の種類別セグメントごとの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。)

(建設事業)

建設事業を取り巻く環境は、公共投資、民間建設投資ともに堅調に推移しました。そのような状況の中、当社グループの建設事業の売上高は1,070億円と前連結会計年度に比べ88億円(前年同期比9.0%増加)の増収となりました。損益につきましては営業利益66億円(前年同期比3.6%増加)となりました。

(不動産事業)

不動産事業を取り巻く環境は、大都市圏での地価の上昇傾向が見られるものの、全国的には依然として厳しい状態が続いております。当社グループはこのような状況を考慮し、販売活動を行いました。当社グループの不動産事業の売上高は5億円と前連結会計年度に比べ2億円(前年同期比27.2%減少)の減収となりました。損益につきましては、営業利益1億円(前年同期は営業損失1億円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当社及び連結子会社は、キャッシュ・フローの安定化を図りながら、財務体質の改善・資産の効率化に取り組んでおります。

(資産)

流動資産は、主に受取手形・完成工事未収入金等が25億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ27億円増加し、723億円となりました。

固定資産は、主に有形固定資産が12億円増加したこと等により、前連結会計年度末より15億円増加し、134億円となりました。

主に上記の影響により、総資産は前連結会計年度末に比べ42億円増加し、858億円となりました。

(負債)

流動負債は、主に短期借入金が76億円増加、未成工事受入金等が15億円増加、及び支払手形・工事未払金等が79億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ29億円増加し、493億円となりました。

固定負債は、主に退職給付に係る負債が7億円減少、長期借入金が6億円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ14億円減少し、50億円となりました。

以上の結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ15億円増加し、544億円となりました。

(純資産)

純資産は、主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上により前連結会計年度末より27億円増加し、314億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローについては、主に仕入債務の減少により25億円の資金の減少(前年同期は3億円の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、主に有形固定資産の取得により23億円の資金の減少(前年同期は78百万円の増加)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、主に短期借入金の増加により59億円の資金の増加(前年同期は1億円の増加)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物期末残高は、期首残高から6億円増加し、150億円となりました。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率	32.4%	34.1%	35.4%
時価ベースの自己資本比率	27.5%	23.6%	18.0%
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率	0.91	15.25	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	37.09	3.49	—

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利息の支払額

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※2020年3月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞や外出自粛による個人消費の動向など、影響の予測が難しいリスクが存在し、先行き不透明感が拭えない状況にあります。

建設業界につきましては、公共投資は底堅く推移していくことが見込まれているものの、民間の設備投資は、経済活動の下振れにより不透明感が拭えません。

このような事業環境のもと、当社グループは、「中期経営計画(2018年度－2020年度)」の最終年度であり創業130周年となる2020年度を迎えます。働き方改革、生産性向上、将来を担う人材の確保・育成など建設業全体の課題にも全力で取り組み、より一層の企業価値の向上を図ってまいります。

当社グループの2021年3月期の業績予想につきましては、売上高970億円、経常利益39億円、親会社株主に帰属する当期純利益26億円を予定しております。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響については、一定期間の工事休止に伴う売上高の減少を見込んでおります。但し今後の収束状況によっては変動の可能性がります。

<ご参考>

○中期経営計画（2018年度－2020年度）

基本方針 更なる成長へ向け、経営資源の有効活用により「収益力の強化」を図る

基本戦略 ○「品質・安全」を核とした、工事施工高の緩やかな増加

○土木部門の更なる強化（海上土木はマリコントトップクラスとしての進化）

○民間部門の拡充

○人員の確保・育成、活力の向上

○海外事業の基盤強化

○「更なる成長」へ積極的な資金投資

○「働き方改革」への取り組み

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分につきましては、将来に備え企業体質の強化を図るとともに、会社を取り巻く環境を勘案しつつ、配当性向を当期純利益の20%以上とし、業績に応じた利益還元を努めるとともに長期安定的な配当を継続することを基本にしております。

当社は2020年5月23日をもちまして、創業130周年を迎えることから、株主の皆様のご支援に感謝の意を表するため、2020年3月期の期末配当において、1株当たり5円の記念配当を実施することといたしました。当期の配当におきましては、1株当たり普通配当55円に記念配当5円を加えた合計60円を予定しております。なお、当期の配当につきましては本年5月25日開催予定の取締役会の決議をもって正式に決定する予定であります。

なお、次期の配当金につきましては1株当たり普通配当55円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,384	15,447
受取手形・完成工事未収入金等	42,786	45,355
販売用不動産	3,920	3,707
未成工事支出金	1,530	765
不動産事業等支出金	893	1,154
立替金	3,088	3,132
その他	3,126	2,873
貸倒引当金	△50	△47
流動資産合計	69,678	72,387
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,428	4,005
機械、運搬具及び工具器具備品	4,459	4,554
船舶	4,305	3,362
土地	5,249	5,942
リース資産	124	99
建設仮勘定	49	14
減価償却累計額	△9,557	△8,620
有形固定資産合計	8,059	9,357
無形固定資産	176	171
投資その他の資産		
投資有価証券	1,926	2,306
繰延税金資産	1,297	1,151
その他	1,032	977
貸倒引当金	△539	△481
投資その他の資産合計	3,717	3,952
固定資産合計	11,954	13,481
資産合計	81,632	85,869

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,899	20,920
短期借入金	4,065	11,757
リース債務	22	18
未払法人税等	806	1,045
未成工事受入金等	4,245	5,758
預り金	6,994	6,443
賞与引当金	687	801
完成工事補償引当金	75	442
工事損失引当金	4	13
その他	593	2,136
流動負債合計	46,396	49,338
固定負債		
長期借入金	1,090	439
リース債務	33	39
再評価に係る繰延税金負債	768	768
退職給付に係る負債	4,518	3,748
その他	93	92
固定負債合計	6,505	5,089
負債合計	52,902	54,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,374	11,374
資本剰余金	2,924	2,924
利益剰余金	12,501	14,752
自己株式	△12	△312
株主資本合計	26,788	28,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	199	82
土地再評価差額金	1,705	1,705
退職給付に係る調整累計額	△890	△138
その他の包括利益累計額合計	1,014	1,649
非支配株主持分	928	1,053
純資産合計	28,730	31,441
負債純資産合計	81,632	85,869

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
完成工事高	96,841	105,182
不動産事業等売上高	2,833	2,648
売上高合計	99,675	107,830
売上原価		
完成工事原価	87,193	95,157
不動産事業等売上原価	1,952	1,699
販売用不動産評価損	323	20
売上原価合計	89,469	96,877
売上総利益		
完成工事総利益	9,648	10,025
不動産事業等総利益	558	928
売上総利益合計	10,206	10,953
販売費及び一般管理費	5,599	5,914
営業利益	4,607	5,039
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	37	38
保険配当金	27	27
受取保険金	—	21
持分法による投資利益	17	8
その他	34	25
営業外収益合計	124	132
営業外費用		
支払利息	115	130
シンジケートローン手数料	125	50
為替差損	23	222
その他	27	21
営業外費用合計	291	425
経常利益	4,440	4,746
特別利益		
固定資産売却益	9	1
投資有価証券売却益	—	40
その他	0	—
特別利益合計	9	42
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	21	7
投資有価証券評価損	24	102
減損損失	56	0
災害による損失	—	21
その他	—	0
特別損失合計	103	132
税金等調整前当期純利益	4,346	4,656
法人税、住民税及び事業税	940	1,367
法人税等調整額	105	198
法人税等合計	1,046	1,565
当期純利益	3,300	3,090
非支配株主に帰属する当期純利益	97	127
親会社株主に帰属する当期純利益	3,203	2,963

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	3,300	3,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	△117
退職給付に係る調整額	74	751
その他の包括利益合計	37	634
包括利益	3,337	3,724
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,240	3,597
非支配株主に係る包括利益	97	127

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	11,374	2,924	9,907	△11	24,193
当期変動額					
剰余金の配当			△608		△608
親会社株主に帰属する当期純利益			3,203		3,203
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					—
土地再評価差額金の取崩					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,594	△0	2,594
当期末残高	11,374	2,924	12,501	△12	26,788

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	236	1,705	△965	977	832	26,003
当期変動額						
剰余金の配当						△608
親会社株主に帰属する当期純利益						3,203
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						—
土地再評価差額金の取崩						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△37	—	74	37	95	132
当期変動額合計	△37	—	74	37	95	2,726
当期末残高	199	1,705	△890	1,014	928	28,730

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	11,374	2,924	12,501	△12	26,788
当期変動額					
剰余金の配当			△712		△712
親会社株主に帰属する当期純利益			2,963		2,963
自己株式の取得				△300	△300
自己株式の処分					—
土地再評価差額金の取崩					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	2,250	△300	1,950
当期末残高	11,374	2,924	14,752	△312	28,738

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	199	1,705	△890	1,014	928	28,730
当期変動額						
剰余金の配当						△712
親会社株主に帰属する当期純利益						2,963
自己株式の取得						△300
自己株式の処分						—
土地再評価差額金の取崩						—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△117	—	751	634	125	759
当期変動額合計	△117	—	751	634	125	2,710
当期末残高	82	1,705	△138	1,649	1,053	31,441

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,346	4,656
減価償却費	576	552
減損損失	56	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△61
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	196	△18
その他の引当金の増減額 (△は減少)	64	508
受取利息及び受取配当金	△44	△49
支払利息	115	130
為替差損益 (△は益)	5	407
シンジケートローン手数料	125	50
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△40
投資有価証券評価損益 (△は益)	24	102
固定資産除売却損益 (△は益)	12	6
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,156	△2,568
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△698	504
販売用不動産の増減額 (△は増加)	588	163
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,523	△7,969
未成工事受入金等の増減額 (△は減少)	△4,478	1,513
その他の資産の増減額 (△は増加)	882	272
その他の負債の増減額 (△は減少)	△54	507
その他	△16	3
小計	1,076	△1,331
利息及び配当金の受取額	44	49
利息の支払額	△96	△136
法人税等の支払額	△686	△1,099
営業活動によるキャッシュ・フロー	338	△2,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△236	△1,728
有形固定資産の売却による収入	103	43
投資有価証券の取得による支出	△1	△682
投資有価証券の売却による収入	—	80
貸付金の回収による収入	336	—
その他	△123	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	78	△2,337
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,600	7,700
長期借入れによる収入	105	210
長期借入金の返済による支出	△834	△868
自己株式の取得による支出	△0	△300
配当金の支払額	△606	△709
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△26	△24
シンジケートローン手数料の支払額	△125	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	110	5,954
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	△407
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	520	692
現金及び現金同等物の期首残高	13,864	14,384
現金及び現金同等物の期末残高	14,384	15,077

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に建設事業担当部門を置き、建設事業における国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。また、不動産事業については、本社で国内の不動産事業を統括しております。

したがって、当社は「建設事業」及び「不動産事業」を報告セグメントとしております。

「建設事業」は主に国内において海上土木工事、陸上土木工事、建築工事といった建設業を展開しております。「不動産事業」は、国内において不動産の販売及び賃貸事業を展開しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	建設事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	98,224	813	99,037	638	—	99,675
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	85	△85	—
計	98,224	813	99,037	723	△85	99,675
セグメント利益又は損失(△)	6,406	△139	6,267	△15	△1,644	4,607
セグメント資産	59,333	6,742	66,075	59	15,497	81,632
その他の項目						
減価償却費	515	27	543	—	32	576
減損損失	—	—	—	—	56	56
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	254	0	254	—	71	326

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主な内容は船舶監理業務であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,644百万円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額 15,497百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに配分しない現金預金であります。

(3) 減価償却費の調整額 32百万円、減損損失の調整額 56百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 71百万円は、報告セグメントに配分しない固定資産に係るものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	建設事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	107,082	592	107,674	155	—	107,830
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	68	△68	—
計	107,082	592	107,674	224	△68	107,830
セグメント利益又は損失(△)	6,639	146	6,786	△19	△1,727	5,039
セグメント資産	61,127	7,574	68,702	56	17,109	85,869
その他の項目						
減価償却費	489	25	515	—	36	552
減損損失	—	—	—	—	0	0
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	844	1,043	1,887	—	36	1,923

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主な内容は船舶監理業務であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,727百万円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額 17,109百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに配分しない現金預金であります。
- (3) 減価償却費の調整額 36百万円、減損損失の調整額 0百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 36百万円は、報告セグメントに配分しない固定資産に係るものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

注記事項（連結貸借対照表関係）（連結損益計算書関係）（連結包括利益計算書関係）（連結株主資本等変動計算書関係）（連結キャッシュ・フロー計算書関係）（リース取引関係）（金融商品関係）（有価証券関係）（デリバティブ取引関係）（退職給付関係）（税効果会計関係）（資産除去債務関係）（賃貸等不動産関係）（関連当事者情報）

以上に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額(円)	2,146.18	2,382.98
1株当たり当期純利益金額(円)	247.27	231.03

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	3,203	2,963
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	3,203	2,963
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,954	12,826

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,905	13,641
受取手形	1,208	1,502
完成工事未収入金	41,271	43,142
不動産事業等未収入金	14	27
販売用不動産	3,632	3,419
未成工事支出金	1,439	700
不動産事業等支出金	15	8
未収入金	2,639	1,869
立替金	3,089	3,133
その他	448	891
貸倒引当金	△45	△42
流動資産合計	65,619	68,294
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,260	2,663
減価償却累計額	△1,254	△1,291
建物(純額)	1,005	1,372
構築物	318	329
減価償却累計額	△246	△256
構築物(純額)	71	73
機械及び装置	1,387	1,392
減価償却累計額	△1,123	△1,082
機械及び装置(純額)	263	309
船舶	4,024	3,078
減価償却累計額	△3,156	△2,219
船舶(純額)	868	859
車両運搬具	152	123
減価償却累計額	△136	△115
車両運搬具(純額)	16	7
工具器具・備品	769	760
減価償却累計額	△651	△642
工具器具・備品(純額)	118	118
土地	5,065	5,722
リース資産	124	99
減価償却累計額	△72	△45
リース資産(純額)	52	53
建設仮勘定	48	—
有形固定資産合計	7,511	8,516
無形固定資産		
借地権	1	1
その他	169	165
無形固定資産合計	170	166

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,846	2,262
関係会社株式	75	75
関係会社長期貸付金	2,220	2,180
破産更生債権等	433	372
長期前払費用	18	16
繰延税金資産	716	558
敷金及び保証金	368	372
その他	189	187
貸倒引当金	△1,203	△1,098
投資その他の資産合計	4,666	4,927
固定資産合計	12,348	13,610
資産合計	77,967	81,904
負債の部		
流動負債		
支払手形	13,163	7,089
工事未払金	15,166	13,314
不動産事業等未払金	35	33
短期借入金	3,982	11,673
リース債務	22	18
未払金	348	493
未払法人税等	719	902
未払消費税等	—	1,492
未成工事受入金等	3,158	4,595
預り金	6,980	6,427
賞与引当金	646	755
完成工事補償引当金	74	441
工事損失引当金	—	13
その他	86	39
流動負債合計	44,384	47,291
固定負債		
長期借入金	1,006	383
リース債務	33	39
再評価に係る繰延税金負債	768	768
退職給付引当金	3,590	3,566
その他	35	38
固定負債合計	5,435	4,797
負債合計	49,820	52,088

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,374	11,374
資本剰余金		
資本準備金	2,843	2,843
その他資本剰余金	63	63
資本剰余金合計	2,907	2,907
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	11,972	14,058
利益剰余金合計	11,972	14,058
自己株式	△12	△312
株主資本合計	26,241	28,028
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	199	82
土地再評価差額金	1,705	1,705
評価・換算差額等合計	1,905	1,788
純資産合計	28,147	29,816
負債純資産合計	77,967	81,904

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
完成工事高	95,494	104,187
不動産事業等売上高	790	595
売上高合計	96,284	104,783
売上原価		
完成工事原価	85,981	94,320
不動産事業等売上原価	547	422
販売用不動産評価損	323	20
売上原価合計	86,852	94,763
売上総利益		
完成工事総利益	9,512	9,867
不動産事業等総利益又は不動産事業等総損失 (△)	△80	152
売上総利益合計	9,432	10,020
販売費及び一般管理費		
役員報酬	193	183
従業員給料手当	1,972	2,078
賞与引当金繰入額	174	212
退職給付費用	194	176
法定福利費	341	363
福利厚生費	163	177
修繕維持費	23	30
事務用品費	70	63
通信交通費	407	434
動力用水光熱費	30	32
調査研究費	154	131
広告宣伝費	61	87
貸倒引当金繰入額	38	△25
交際費	207	215
寄付金	15	18
地代家賃	255	272
減価償却費	42	43
租税公課	372	416
保険料	20	22
雑費	534	635
販売費及び一般管理費合計	5,275	5,569
営業利益	4,157	4,450

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業外収益		
受取利息	41	43
受取配当金	41	42
保険配当金	27	27
貸倒引当金戻入額	40	43
その他	33	22
営業外収益合計	183	179
営業外費用		
支払利息	112	126
シンジケートローン手数料	125	50
為替差損	23	222
その他	27	18
営業外費用合計	288	416
経常利益	4,052	4,212
特別利益		
固定資産売却益	3	0
関係会社株式売却益	—	80
その他	0	—
特別利益合計	4	80
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	21	6
投資有価証券評価損	24	96
減損損失	56	0
災害による損失	—	21
その他	—	0
特別損失合計	103	127
税引前当期純利益	3,953	4,165
法人税、住民税及び事業税	791	1,155
法人税等調整額	109	210
法人税等合計	900	1,366
当期純利益	3,053	2,798

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	11,374	2,843	63	2,907	9,528	9,528	△11	23,797
当期変動額								
剰余金の配当					△608	△608		△608
当期純利益					3,053	3,053		3,053
自己株式の取得							△0	△0
自己株式の処分								—
土地再評価差額金の取崩								—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	2,444	2,444	△0	2,444
当期末残高	11,374	2,843	63	2,907	11,972	11,972	△12	26,241

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	236	1,705	1,942	25,740
当期変動額				
剰余金の配当				△608
当期純利益				3,053
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				—
土地再評価差額金の取崩				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△37	—	△37	△37
当期変動額合計	△37	—	△37	2,406
当期末残高	199	1,705	1,905	28,147

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	11,374	2,843	63	2,907	11,972	11,972	△12	26,241
当期変動額								
剰余金の配当					△712	△712		△712
当期純利益					2,798	2,798		2,798
自己株式の取得							△300	△300
自己株式の処分								—
土地再評価差額金の取崩								—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	2,086	2,086	△300	1,786
当期末残高	11,374	2,843	63	2,907	14,058	14,058	△312	28,028

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	199	1,705	1,905	28,147
当期変動額				
剰余金の配当				△712
当期純利益				2,798
自己株式の取得				△300
自己株式の処分				—
土地再評価差額金の取崩				—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△117	—	△117	△117
当期変動額合計	△117	—	△117	1,668
当期末残高	82	1,705	1,788	29,816

5. その他

受注・売上・繰越分類表

(1) 受 注 高

(単位：百万円)

期別 区分	前期		当期		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	30,274	32.8	30,447	31.8	172	0.6
陸上土木	33,649	36.5	40,784	42.7	7,134	21.2
建築	28,265	30.6	24,185	25.3	△4,080	△14.4
建設事業 計	92,190	99.9	95,417	99.8	3,226	3.5
開発事業等	135	0.1	186	0.2	50	36.9
合計	92,326	100.0	95,603	100.0	3,276	3.5

(2) 売 上 高

(単位：百万円)

期別 区分	前期		当期		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	29,209	30.3	33,337	31.8	4,128	14.1
陸上土木	39,478	41.0	44,640	42.6	5,161	13.1
建築	26,806	27.9	26,209	25.0	△596	△2.2
完成工事高 計	95,494	99.2	104,187	99.4	8,693	9.1
不動産売上高	663	0.7	435	0.4	△227	△34.3
開発事業等売上高	127	0.1	159	0.2	32	25.4
合計	96,284	100.0	104,783	100.0	8,498	8.8

(3) 繰 越 高

(単位：百万円)

期別 区分	前期		当期		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	17,456	20.0	14,566	18.5	△2,890	△16.6
陸上土木	41,625	47.6	37,769	48.0	△3,855	△9.3
建築	28,314	32.4	26,290	33.4	△2,024	△7.1
建設事業 計	87,396	100.0	78,626	99.9	△8,770	△10.0
開発事業等	20	0.0	47	0.1	26	128.2
合計	87,417	100.0	78,673	100.0	△8,744	△10.0

前期：2018年4月～2019年3月

当期：2019年4月～2020年3月